

仔ガメを見送る子供たち

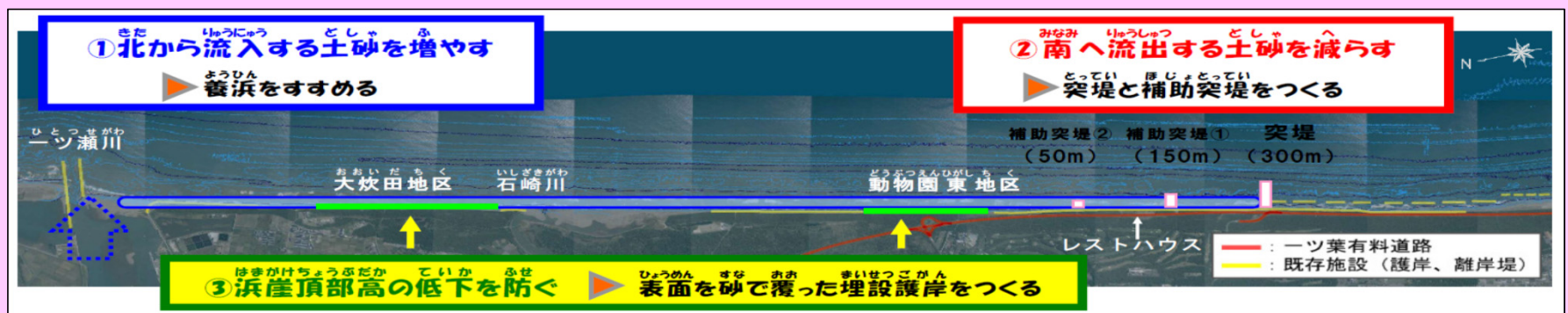
記事

- ◇「第21回 宮崎海岸市民談義所」の結果報告
- ◇「第11回 石崎浜ビーチクリーン」に約300名が参加

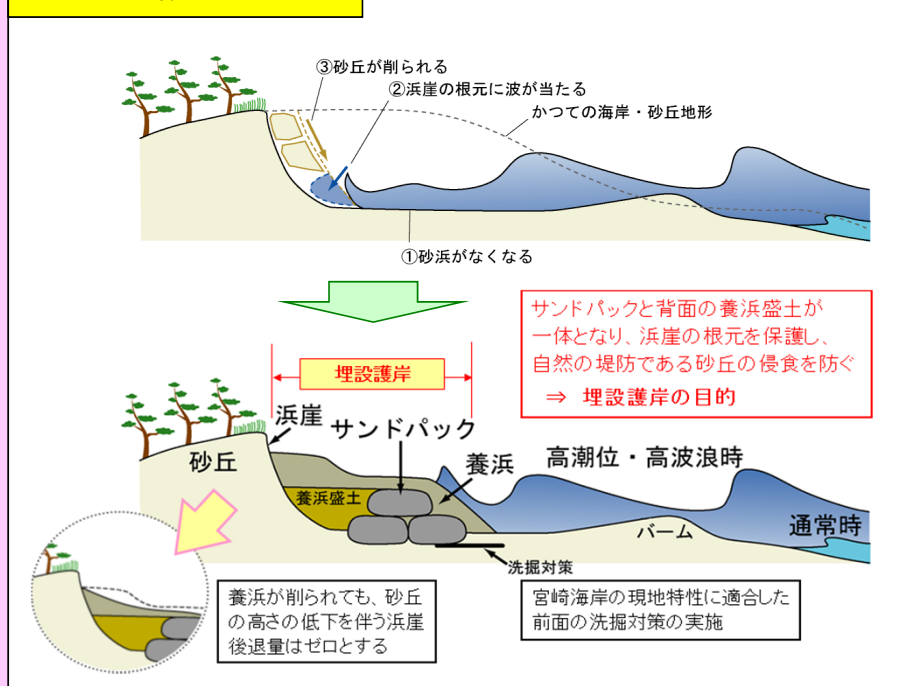
「第21回 宮崎海岸市民談義所」の結果報告

国土交通省と宮崎県は、専門家の助言を受けながら宮崎海岸侵食対策に取り組む中で、市民同士が談義を通じてお互いに納得できる手段等の事業の方向性を見いだす場として「宮崎海岸市民談義所」（以下、「談義所」）を開催しています。

第21回談義所は、「宮崎海岸の侵食対策」の1つとして、大炊田地区と動物園東地区で10月の着手を目指している埋設護岸（下図③を参照。）にサンドパック工法を採用することを主な議題として、7月29日（月）に開催しました。



(1) 埋設護岸の目的



談義に先立ち、国から埋設護岸の目的や整備イメージなどの説明を行いました。（左図(1)・(2)を参照。）

その中で、サンドパック工法は、動物園東地区において現地実験（平成24年2月～平成25年2月）を実施し、耐久性・安定性・安全性などの性能が確認されたこと、また、設置にあたっては、環境、景観、利用への配慮を検討していることを報告しました。

参加者からは「設置位置を砂丘側に下げられないか」「安全・安心のため早く対策を行って欲しい」「埋設護岸の効果は、どのように検証されるのか」など、多様な意見が出されました。

今回の意見を踏まえ、今後、埋設護岸の構造・設置位置や効果検証の方法等について、詳細を決定していきます。

(2) 埋設護岸の整備イメージ（大炊田地区）



サンドパック表面のイメージを展示



意見を述べる参加者

※談義所の議事概要は、宮崎河川国道事務所ホームページに掲載しています。

当日の配付資料や「宮崎海岸の侵食対策」に関する資料についても、閲覧できます。

※次号では、8月12日（月）に開催した「第8回技術分科会」「第2回効果検証分科会」の結果を報告する予定ですので、是非、御覧ください。

「第11回 石崎浜ビーチクリーン」に約300名が参加

『宮崎の海岸をみんなで美しくする会』（以下、『美しくする会』）では、アカウミガメをはじめとした希少な動植物が生息する宮崎の海岸において、環境に配慮した海岸利用方法の検討や、海岸利用者のマナー向上のための活動を行っています。

例年、アカウミガメのふ化期を迎える時期には、仔ガメが海へ帰るときに障害となるゴミや流木を撤去するため、石崎浜で海岸清掃を行っており、今年は8月10日（土）に開催しました。

夏休み中の開催となったため、たくさんの子どもたちが参加してくれたこともあり、参加人数は300名を超えました。

今回は、石崎浜でアカウミガメの保護活動を行っている『美しくする会』会員の小豆野次則氏より、アカウミガメの生態やそれを取り巻く環境などの話を行い、清掃で砂浜をきれいにすることも保護に繋がることを知ってもらいました。

また、前回に引き続き、「海岸利用者のマナー向上」や「身近な環境学習」のため、パネルや仔ガメの標本なども展示しました。

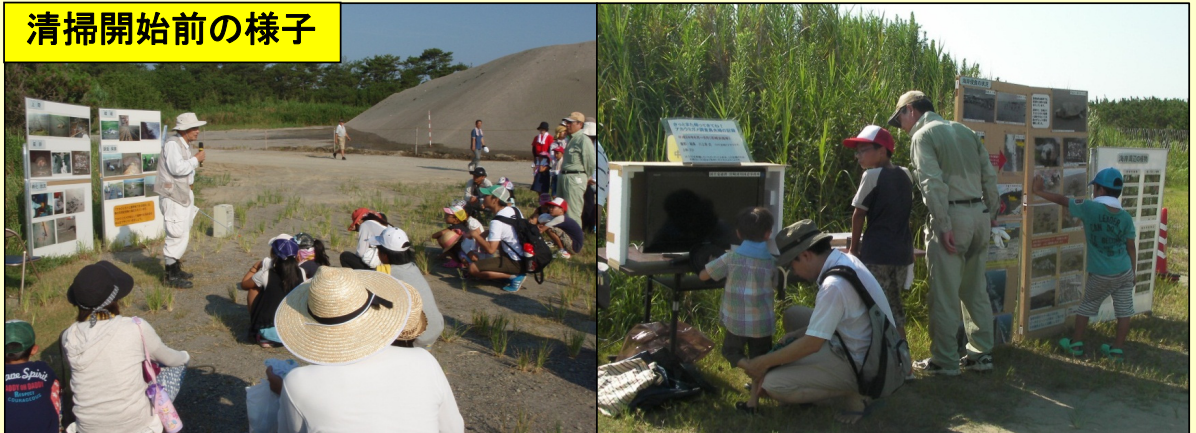
このような活動を通じ、「不法投棄をしない環境づくり」の意識高揚を行ってきた成果の一つとして、今回は粗大ゴミなどの悪質な不法投棄は見当たりませんでした。

この状況が当たり前となるように、『美しくする会』は今後も活動を行っていきます。

綺麗になった砂浜からたくさんの仔ガメが海へ帰っていくことを願うとともに、おとなになったアカウミガメが石崎浜に戻ってきてくれるように、みんなで砂浜を守っていきましょう。

次回のビーチクリーンは、12月頃の開催を予定していますので、引き続き、みなさまのご参加・ご協力をよろしくお願いいたします。

清掃開始前の様子



アカウミガメの話は、子どもだけでなく大人も熱心に聞き入っていました。

海岸のことをもっと知ってもらえるように、次回もいろんな物を展示します。

ゴミ・流木収集の様子



海岸清掃の成果



1 kmにおよぶ砂浜から約50袋のゴミや大量の流木が収集されました。

海岸に関するご相談やご意見・ご質問などありましたら

かいがん そうだんしょ
○海岸よろず相談所○

こくどうつうしゅう みやざきかせんこくどうじむしょ みやざきかいがんしゅつちやうしょ
【国土交通省 宮崎河川国道事務所 宮崎海岸出張所】

にご連絡下さい。

TEL：0985-62-7050/FAX：0985-62-7051

〒880-0211 宮崎県 宮崎市 佐土原町 下田島 9515-6

【旧 宮崎地方務局 佐土原出張所】

※宮崎河川国道事務所ホームページ

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

※海岸情報（宮崎海岸Publication）

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/html/kasen/sskondan/index.html>

↑前号までの「海岸よろず相談所だより」は、こちらから御覧いただけます。





侵食で被害を受けたアカウミガメの卵

記事

- ◇「宮崎海岸侵食対策検討委員会 分科会」の結果報告
- ◇「県民総ぐるみ教育フェスティバル」で環境学習のご提案
- ◇「住吉・大宮・檣振興会連絡協議会」で事業報告

「宮崎海岸侵食対策検討委員会 分科会」の結果報告

国土交通省と宮崎県は、宮崎海岸の侵食対策を行うにあたって、学識経験者・地域住民代表者・海岸利用者等から幅広く意見を収集して議論を深めるために「宮崎海岸侵食対策検討委員会」（以下、「委員会」）を設置しています。

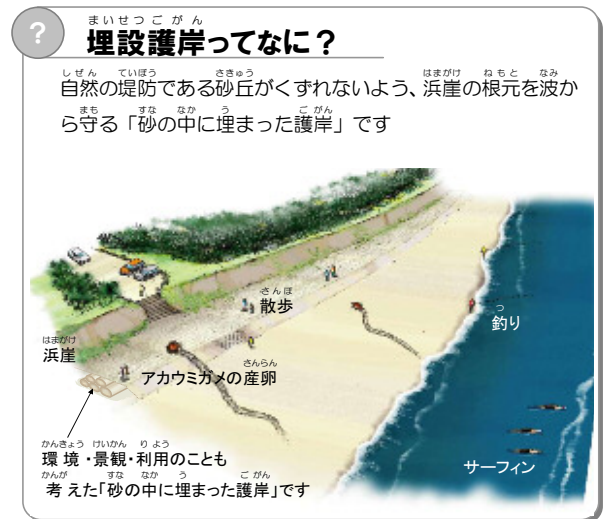
その中で、侵食対策に関する技術的な事項については「技術分科会」で、侵食対策による効果・影響については「効果検証分科会」で、それぞれ検討を行っています。

8月12日（月）に開催した両分科会の検討結果については、以下のとおりです。

「第8回 技術分科会」

宮崎海岸の侵食対策の1つで、砂丘の侵食を防ぐことを目的とした埋設護岸について、工法の選定や構造（設置する高さや位置など）の検討を行いました。

各種工法の比較検討を行った結果、宮崎海岸保全の基本方針における「新たに設置するコンクリート構造物は出来るだけ減らす」などの配慮事項に合致し、また、宮崎海岸での現地実験により耐久性・安定性・安全性などの性能が確認されたことも踏まえて、サンドパック工法が適切な工法であることが了承されました。



「第2回 効果検証分科会」

宮崎海岸の侵食対策は「検討、計画」の段階から「実施、効果・影響の確認」の段階へ移行しています。これに伴い、国土交通省で作成した侵食対策の効果・影響の評価手法等について、議論を行いました。

効果・影響の評価は、3つの侵食対策（「養浜」、「突堤」、「埋設護岸」）と対策検討に使用した波浪・潮位などの設定条件が適切かどうかの区分で行うこととしました。

この手法に基づき、平成24年度までの調査結果を用いた年次評価（案）が了承されました。

分科会の様子



一般の方も傍聴されていました。

両分科会の検討結果が委員会です承されれば、埋設護岸については大炊田地区で10月に工事に着手することとなり、効果検証については今年度から本格的に運用を開始することとなります。

なお、埋設護岸の工事期間中は、皆様にご迷惑をおかけすることとなりますが、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

※分科会の議事概要は、宮崎河川国道事務所ホームページに掲載しています。
当日の配付資料や「宮崎海岸の侵食対策」に関する資料についても、閲覧できます。

※次号では、「第12回 宮崎海岸侵食対策検討委員会（9月18日（水）開催予定）」
「第22回 宮崎海岸市民談義所（10月2日（水）開催予定）」の結果を報告する予定ですので、是非、御覧ください。

「県民総ぐるみ教育フェスティバル」で環境学習のご提案

「県民総ぐるみ教育フェスティバル」は、学校関係者や教育関係団体と、教育のための取り組みを行っている企業などが一堂に会し、相互交流を通じて地域全体の教育力を向上させることを目的として、8月21日（水）に宮崎県教育委員会主催で開催されました。

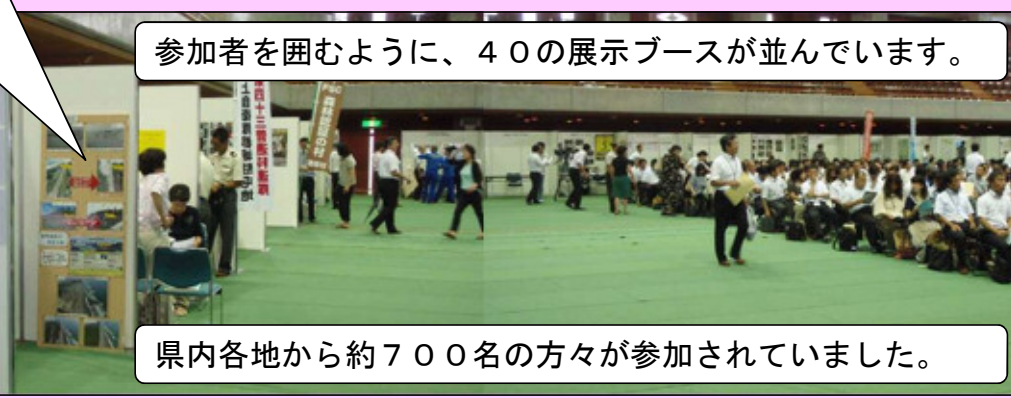
会場には、企業などが具体的な教育支援方法を紹介するための展示ブースが設置されており、このブースに宮崎海岸出張所も出展し、環境に関する学習の一環として、学校の授業などに出前講座を利用してもらえるように、参加者に説明を行いました。

宮崎海岸出張所の展示ブース



侵食対策の一環として行っている、環境への配慮や利用者のマナー向上を目的とした取り組みについて、事例を紹介しました。

昔と今の砂浜の写真を比較できるように展示し、侵食の状況を説明しました。
約20年という長期間で砂浜がなくなってしまった海岸、1回の台風や高波により短期間で砂丘が十数メートルも後退してしまった海岸を紹介し、侵食の規模や速さを知ってもらいました。



宮崎海岸出張所の出前講座（環境学習）を通じて、次世代の宮崎県を担う子供たちに「身近に自然豊かな砂浜が存在すること」、「その砂浜がなくなってきていること」を知ってもらい、海岸侵食対策事業や身近な環境問題へ目を向けるきっかけになればと考えています。

対象の学年に応じて講座内容も柔軟に調整致しますので、ご要望などがありましたら、宮崎海岸出張所までお気軽にご連絡ください。

「住吉・大宮・檉振興会連絡協議会」で事業報告

8月23日（木）に開催された住吉・大宮・檉振興会連絡協議会総会で、海岸侵食対策について、昨年度までの実施状況と今年度実施予定の工事などの概要を説明しました。

同振興会役員の方々（約50名）は、海岸侵食対策事業パンフレットを確認しながら、熱心に報告を聞かれました。



説明に使用したパンフレットは、宮崎海岸出張所でも配布しています。

海岸に関するご相談やご意見・ご質問などありましたら

かいがん そうだんじょ
○海岸よろず相談所○

こくどうつうしょう みやざきかせんこくどうじむしょ みやざきかいがんしゅつちょうしょ
【国土交通省 宮崎河川国道事務所 宮崎海岸出張所】

にご連絡下さい。

TEL：0985-62-7050/FAX：0985-62-7051

〒880-0211 宮崎県 宮崎市 佐土原町 下田島 9515-6

【旧 宮崎地方法務局 佐土原出張所】

※宮崎河川国道事務所ホームページ

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

※海岸情報（宮崎海岸Publication）

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/html/kasen/sskondan/index.html>

↑前号までの「海岸よろず相談所だより」は、こちらから御覧いただけます。

